学校番号	３１２

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	・桐原書店「World Trek Communication Ⅰ」 ・桐原書店「World Trek Communication Ⅰ　Work Book」 ・美誠社「WordBox Essential」 ・数研出版社「Listening Laboratory Basic β 」 ・数研出版社「Jet Reading Level 1」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語はスポーツであるという考えを基に、オーバーラッピングやシャドウィングを駆使して、リプロダクションやリテリングを目標にします。心と身体を精一杯用いて、コミュニケーションをとるよう心がけましょう。

・コミュニケーション英語Ⅰは「話すこと（アウトプット）」「書くこと」、「聞くこと（インプット）」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。言語活動を多く行うことで、英語そのものに慣れ親しんでもらいます。授業では活動に積極的に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、特に語順に注意を払い、インプット・アオウトプット共に、段階を踏んで力を上げていきます。英語の情報・意味を伝える語順を身体に染み込ませていきます。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習のひとつです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、イメージをもちながら、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）
及び「英語表現Ⅰ」（２単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した副教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、考えなどについて、意見の交換をしたりすることができる。 ・事実に基づいて自分の意見を述べることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話そうとする	コミュニケーション英語Ⅰ･英語表現Ⅰ インタビューテスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、考えなどについて、意見を簡潔に書くことができる。 ・すでに学習した文法や表現を正しく用いて文章を書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ 定期考査 レポート	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、必要な情報などをとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞こうとすることができる.	コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ リスニングテスト	・説明や物語などを読んで､情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで､情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・内容の要点を示す語句や文, つながりを示す語句などを意	コミュニケーション英語Ⅰ･英語表現Ⅰ 音読テスト 定期考査 レポート

ことができる.						識しながら読むことができる	

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を明確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に判断できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10 時間)	人とコミュニケーションをするうえで，表情や声など，言語以外の要素の働きや重要性について読む	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・チャートを使って，挨拶をするときの重要な要素について説明する。 ・英語で挨拶や自己紹介を行う。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・音声の例にならって，自己紹介をすることができる。	下記の教科書のパートを利用して言語活動を観察する。 ・Story Review ・Communication Task
		「外国語理解の能力」			
		・よい第一印象を与える上でほほ笑みが大切な役割を果たすことを読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・よい第一印象を与える方法として，相手と目を合わせ，親しげにほほ笑む手順があり，これらはしばしば言葉よりも重要であることを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動詞の時制について理解する。 ・比較級の用法を理解する。 ・現在完了の用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・動詞の時制について理解する。 ・比較級の用法を理解する。 ・現在完了の用法を理解する。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 (10 時間)	ケニアの兄妹やインドの三兄弟が，それぞれに大変な苦労をしながら通学する様子を読む	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・自分や相手の通学路について情報交換する。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・自分の通学路について相手に述べる。	・自分の通学の様子を英語で表にまとめて，通学の様子について英語で情報交換することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・スピーチ原稿を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ケニアに住む少年ジャクソンの通学路はとても長く危険もあるが，将来の夢に向けて妹と学校に通う様子を読み取る。 ・インドの障害を負った少年サミュエルが，兄弟に助けられながら悪路を懸命に通学する様子を読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・ケニアに住む少年ジャクソンの通学路はとても長く危険もあるが，将来の夢に向けて妹と学校に通う様子を読み取ることができる。 ・サミュエルの周囲への感謝と将来の夢を読み取り，学校とは夢に通じる道であることや学校の意義について考えを深めることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・to 不定詞の用法（名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法）を理解する。 ・動名詞の用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・to 不定詞の用法（名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法）を理解している。 ・動名詞の用法（を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (10 時間)	サッカー代表チームのユニフォームのデザインに反映された各国の歴史や文化について読む	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。	下記の教科書のパートを利用して言語活動を観察する。 ・Story Review ・Communication Task
		「外国語理解の能力」			
		サッカーの選手たちやサポーターにとって，代表チームのユニフォームの役割やエンブレムやユニフォームの色にこめられたその国の歴史や文化を理解する。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・その国の歴史や文化を代表チームのユニフォームの色やエンブレムがシンボルとなった経緯を理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞 can(可能)を理解する。 ・受け身を理解する。 ・助動詞＋受け身を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**各文法事項の用法を正確に理解し，適切に使うことができる**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 4 (10 時間)	フラミンゴ，アリ，ゾウそれぞれの特殊な生態についてわかりやすく解説した文を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・生物の生態について疑問に思うことを挙げて，グループで話し合う。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う ・生物の生態について疑問に思うことを挙げて，伝え合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、呼んだ内容に基づいて、生物の生態について疑問に思うことを話したり書くことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・フラミンゴ，アリ，ゾウ,ラッコそれぞれの生態について理解する。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	フラミンゴ，アリ，ゾウ,ラッコそれぞれの生態について理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V(be 動詞以外)＋C を理解する。 ・S＋V＋O(＝to 不定詞)を理解する。 ・S＋V＋O(＝that 節)を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・S＋V(be 動詞以外)＋C を理解できる。 ・S＋V＋O(＝to 不定詞)を理解できる。 ・S＋V＋O(＝that 節)を理解できる。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (10 時間)	身体に抱えた障害を乗り越えて，目標を達成してきた佐藤真海さんの体験談を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。	・教科書の Story Review のパートを利用して言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・佐藤真海さんが突然がん宣告を受け，手術で片足を失い，その失意から立ち直るきっかけまでの経緯と心境を読み取る。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・佐藤真海さんが突然がん宣告を受け，手術で片足を失い，その失意から立ち直るきっかけまでの経緯と心境を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S+V(+O)+O(＝how など+to～)の用法を理解する。 ・分詞の形容詞的用法（過去分詞）の用法を理解する。 ・分詞の形容詞的用法（現在分詞）の用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・S+V(+O)+O(＝how など+to～)の用法を理解している。 ・分詞の形容詞的用法（過去分詞）の用法を理解している。 ・分詞の形容詞的用法（現在分詞）の用法を理解している。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 (11 時間)	色を通して見えてくる時代・地域の文化的な違いや，色が心理に与える効果について読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・自分の好きな色の特徴や好きな理由などを述べる。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・自分の好きな色の特徴や好きな理由などを発表する。	・自分の好きな色の特徴を英語でまとめ，グループ内で好きな色をインタビューし，人気の色について調べることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自分の好みの色についてなぜそれが好きなのか理由を考え，色には多様な連想があることを読み取ることができる。 ・色には普遍的に似たような連想をする場合と，文化や時代によって異なる連想があることを読み取ることができる。	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・自分の好みの色についてなぜそれが好きなのか理由を考え，色には多様な連想があることを読み取ることができる。 ・色には普遍的に似たような連想をする場合と，文化や時代によって異なる連想があることを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・関係代名詞（主格）の意味や用法を理解する。 ・関係代名詞（目的格）の意味や用法を理解する。 ・関係代名詞（what）の意味や用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞（主格）の意味や用法を理解している。 ・関係代名詞（目的格）の意味や用法を理解している。 ・関係代名詞（what）の意味や用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (11 時間)	ハワイ先住民の祖先はどのようにしてこの島へやってきたのか。その謎を探求しようと，古代の航海技術の再生に取り組む人々の活動を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・観光客と観光案内員の役になり，対話を演じる。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・観光客と観光案内員の役になり，対話を作り演じる。	・観光客と観光案内員の役になり，対話を作り演じることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ハワイに人がどこからどのように渡って来たのか，さらにそれに対するポリネシア航海協会（PVS）の見解について読み取る。 ・ホクレア号の誕生とその功績，そしてこのことに感銘を受けた内野加奈子さんがこの船の乗組員となる経緯を読み取る。	・ホクレア号の誕生やその功績，そして現代に受け継がれている未知への挑戦の意義について理解する。	・ポリネシア航海協会（PVS）の見解,日本に向けたホクレア号の航海に参加した内野さんの心境や，現代に受け継がれる未知への挑戦の意義を読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了進行形の意味や用法を理解する。 **・ 形式主語の用法を理解する。** **・過去完了の意味や用法を理解する。**	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・現在完了進行形の意味や用法を理解している。** **・ 形式主語の用法を理解している。** **・過去完了の意味や用法を理解している。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 (11 時間)	日本で誕生し，世界中で食されているカップラーメンにはどのような秘密があるのか。その工夫の数々や誕生にまつわるエピソードを読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・世界の料理の中で自分の好きなもの，または食べてみたいものを選び，ペアーで情報交換する。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・世界の料理の中で自分の好きなもの，または食べてみたいものを選び，その食べ物を説明する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、呼んだ内容に基づいて、カップラーメンの特徴について説明する。 ・世界の料理の中で自分の好きなもの，または食べてみたいものを選び，その食べ物を説明する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・カップラーメンの利便性が日常的に重宝するだけでなく，災害時の食糧としていかに役立っているかを読み取る。 ・構造上の特徴やフリーズドライ製法の例から，カップラーメンが多くのアイデア	・セクションごとに、サマリーチャートを使いながら、本文内容の概要を把握する。	・安藤百福氏による開発への思いと開発経緯から，いかにして今日世界中で愛されているカップラーメンとなったかを読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		が込められた日本発の発明品であることを読み取る。			
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞 where の意味や用法を理解する。 ・S+V(+O)+O(=疑問詞で始まる節）の意味や用法を理解する。 ・。関係副詞 when の意味や用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞 where の意味や用法を理解している。 ・S+V(+O)+O(=疑問詞で始まる節）の意味や用法を理解している。 ・。関係副詞 when の意味や用法を理解している。	・ 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (11 時間)	世界の人々に親しまれているキャラクター，キューピーを発案した Rose O' Neill の生涯を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・自分の「好きなキャラクター」について紹介する。	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・自分の「好きなキャラクター」について紹介する。	・チャートを使って，キューピーの特徴や作者の Rose O' Neill について説できる。 ・自分が好きなキャラクターをクラスに紹介できる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ローズ・オニールの人物像，関心事，行動を，時代背景とともに読み取る。 ・ローズが書いた物語やキューピーを通して彼女が訴えようとしたこと，キューピーに込められた彼女の夢を読み取る。	・関連ある資料を提示しながら、ローズ・オニールの人物像，時代背景理解する。	・キューピーの人気の秘密や，作り出された時代の歴史的背景，そして創作者ローズ・オニールがキューピーの物語に込めた社会への願いを理解している	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文(現在分詞)の意味や用法を理解する。 **・S+V+O+C(=現在分詞)の意味や用法を理解する。** **・仮定法過去の意味や用法を理解す。**	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	**・分詞構文(現在分詞)の意味や用法を理解している。** **・S+V+O+C(=現在分詞)の意味や用法を理解している。** **・仮定法過去の意味や用法を理解している。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 (11 時間)	南米で発見されたジャガイモが，数々の偏見を乗り越えて世界中で愛される食べ物になった歴史を読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読や会話を続ける。	・セクションごとに音読したり内容に対する感想や意見について話し、ペアで伝え合う。	・ペアワークについて、お互いに協力しながら、音読や会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・教科書の要約などを使って、レッスンの要約が書け、口頭でリプロダクションできるようにする。 ・ベイクドポテトの独自の作り方を考え、発表することができる	・教科書の要約などを利用して、ペアでセクションごとに概要を把握し伝え合う。 ・ベイクドポテトの独自の作り方について意見交換をする。	・イラストを使って本文の内容を英語で説明することができる。 ・独自のベイクドポテトの作り方をクラスで発表する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・南米でのみ食されていたジャガイモが 1500 年代に，スペイン軍の到達を機にスペインに持ち込まれたことを読み取る。	・イラストを使って，ジャガイモが世界に広まった歴史について理解する	・ジャガイモがヨーロッパに伝来した経緯やその後の受容の経過，また日本への伝来について理解しようとしている。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・S+V+O+C(=動詞の原形）の意味や用法を理解する。 ・S+V+C(=過去分詞）の意味や用法を理解する。 ・S+V+O+O(=if/whether節）の意味や用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	・S+V+O+C(=動詞の原形）の意味や用法を理解している。 ・S+V+C(=過去分詞）の意味や用法を理解している。 ・S+V+O+O(=if/whether節）の意味や用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆答テストにおいて、知識が身についているかを判断する。